

7月1日
から
7月7日

多治見市男女共同参画推進週間

一人ひとりがお互いを大切にし、性別に関わらず、個性や能力を十分に発揮し、生き活きと輝くことができる社会を目指していきましょう。

問 暮らし人権課 水野 TEL 22-1128

考えてみよう「私」の男女共同参画

私たちは家庭・職場・地域など、それぞれの居場所に応じて異なる役割を担っています。それぞれの立場に合わせて、周囲の人々への配慮はできているでしょうか。誰もが活躍できる環境づくりのために「私」はどうするのか、一度考えてみましょう。

家庭

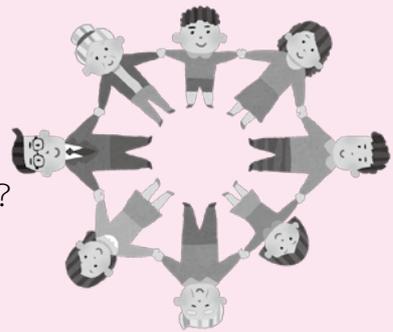
- 家事や育児、介護など、役割のバランスはとれていますか？
- 家族からの意見に耳を傾けられていますか？

職場

- セクハラ・パワハラなどにあたる言動はしていませんか？
- 育児休暇・介護休暇などを積極的に活用できる雰囲気ですか？

地域

- 慣習のみにとらわれず、新しい意見も取り入れていますか？
- 高齢者や障がい者などへの合理的配慮はできていますか？



「男女共同参画」の第1歩は、周りの人々への配慮から始まります。言い回しの難しいイメージにとらわれず、身近なところから「私」の男女共同参画を実践してみましょう。

平成29年度の監査報告

監査委員は、財産事務や事業の執行などが公正で、合理的かつ効果的に行われているかを確認しています。

監査の種類	主な指摘・要望
定期監査 (8月、11月、2月) 予算の執行などの財務に関する事務の監査	なし
決算審査 (8月) 決算およびその他関係諸表などの計数を確認するとともに、予算の執行と会計処理が適正で効率的に行われているかの審査	平成28年度は、歳入の減少および合併特例事業債期間が終了するなど厳しい財政運営を強いられたが、極めて適正かつ良好な財政運営がされていた。特に、市税現年度分の収納率が99.0%とこれまでにない高い結果となったことは評価に値する。今後も経営努力を維持されるよう期待する。 ● 水道事業会計 人口減少に伴い給水収益および総給水量が減少するなか、既存施設の老朽化や配水管などの維持管理コストは継続的に発生するため、将来的な収益悪化が懸念される。さらなる経営努力を重ね、現行の料金体系を可能な限り維持するとともに、将来にわたる水道の安定的な供給に努められたい。 ● 病院事業会計 入院患者数および救急搬送者の受け入れともに増えており、順調な経営であると認められる。引き続き、医師および看護師の確保を継続的に行うと同時に、病床数250床の稼働を目指し看護師の養成や採用に尽力されたい。
財政健全化審査、経営健全化審査 (8月) 健全化判断比率や資金不足比率について適正に算定されているかの審査	本市では、独自基準である多治見市健全な財政に関する条例を設けて財政運営に取り組んできたところ、健全化判断比率(4指標)は、いずれも良好な結果となっている。特に実質公債費比率は全国トップレベルとなっている。今後も独自基準を踏まえた財政運営に努められたい。
例月現金出納検査 (毎月) 毎月の現金出納に関する検査	なし
財政援助団体等監査 (11月、3月)	● 補助金交付に係る申請書類などに初歩的な記載誤りが散見された。公金の支出であるということに十分留意し、申請書類などの確認体制について検証を行っていただきたい。 ● 補助金を支出する団体のうち法人格を伴わない任意団体において、多額の繰越金を留保しているものがある。この繰越金についての意義や必要性などを検証いただきたい。

※審査・監査結果はホームページをご覧ください

問 監査委員事務局 和田 TEL 22-1570

